

## TOPIC

### 労災（通勤災害）が起きたら

■労災とは正式には、「労働者災害補償保険」といいます。

原則“労働者”だけに適用される補償保険で、詳しい説明は省きますが、業務上の事由（業務災害）や通勤（通勤災害）での負傷、疾病、障害、死亡等に対して保険給付等がされます。

■まず業務災害ですが、業務上と認められるには、

- ①事業主の支配下にあること（業務遂行性）  
が認められたうえで、
- ②仕事と因果関係があること（業務起因性）  
が認められないといけません。

■次に通勤災害ですが、労働者の通勤による負傷、疾病、傷害または死亡を、通勤災害といいます。

“通勤”とは、「労働者が、就業に関する移動を、合理的な経路及び方法で行うこと」をいいます。このとき、業務の性質があるものは通勤とはなりません。（業務災害となります。）

■では、本題の労災の手続きの仕方について説明します。

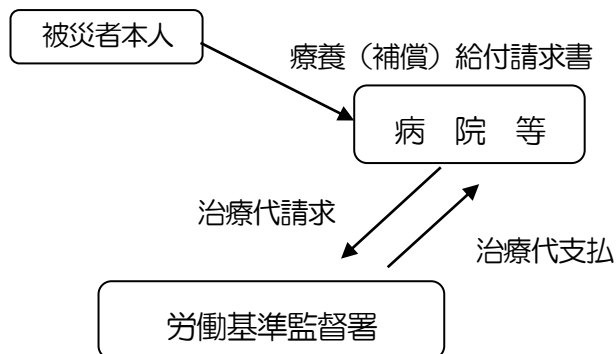
大まかな流れは次の図の通りです。



■災害が起きた時は、お医者さんに行かれると思います。そこで、まずは治療代が発生します。

■労災の場合は、治療代はかかりません。（通勤災害の場合は200円）

■手続は、治療代の請求としての「療養（補償）給付」の用紙を病院に提出します。そうすると以下のよう流れになります。



被災して療養のために会社を休み賃金をもらえない日が4日以上になると、賃金の保証である「休業（補償）給付」を請求できます。

## 大事な お知らせ

### 1. 労働保険料について

労働保険料第1期の口座引落を、7月12日（火）に行わせていただきます。ご確認ください。  
引落のできなかったお客様、集金のお客様については、改めてご連絡の上、集金に伺います。  
よろしくお願い致します。

### 2. 基礎算定について

いよいよ基礎算定の時期になりました。先月号の「ほっとレター」でも特集しましたが、1年間の社会保険料を決定する大切な届です。

賃金台帳をお借りする必要があるお客様につきましては、別途ご連絡を致しますので、**4・5・6月支払い分**の賃金台帳をご用意下さい。

また、提出する基礎算定届等の押印、附属書類の記入等、ご協力をお願い致します。  
なお、届出期限は7月末の予定です。

### 3. 健康保険被扶養者確認について

今年も、7月末にかけて被扶養者の確認を行います。  
全被扶養者対象ではないため、行う会社と行わない会社があります。  
いろいろとお願ばかりですが、ご協力のほどよろしくお願い致します。



注意!

労災が増えています。

6月中、委託事業所における労災が、3件もありました。

年度が変わり3ヵ月。仕事にも慣れた時期ですが、油断大敵!! ご注意ください!!

(あとがき)

梅雨真っ只中ですね。少し涼しくなる夕方から陽が落ちる前までの時間、散歩などは如何でしょうか。  
嫌な時季ですが、往く道々では紫陽花が咲き誇っています。少しは気が紛れるかもしれません。  
さて、今月のTOPICは労災特集ですが、先月顧問先で立て続けに3件労災が起っています。いずれも大事には至らず、休業補償までは必要ありませんが油断は禁物です。こうジメジメして暑いと、集中力や注意力が落ちます。より一層労災には気を付けましょう。

先月号で、サクランボ狩りに行こうと思っていると書きましたが、気づいた時にはもう時期が過ぎてしまっていました。次は桃狩りです。これはどうしても行こうと思っています。フッフッフ。。。いくつ食べられるでしょうか。

(キムラ)



たった1クリックするだけで、救われる命や  
自然環境があります。

自分たちのできる範囲で協力しませんか。

<http://dff.jp/>

携帯版はこちら → <http://www.dff.jp/m/>

〒392-0022 諏訪市高島3-1201-90

社会保険労務士法人 諏訪労務管理センター

労働保険事務組合 諏訪労務管理センター

Tel 52-2444 Fax 52-6466

E-mail:

Takaaki.kimura@misawakaikei.jp

このほっとレターは、当センターとご縁のあった  
方にお送りしています。

しゃろうしみやさかの  
ひとりごと

- 初孫 -

毎日むし暑い日が続いています。

早く梅雨が上がればいいですね。

ちほみに梅雨は中国や朝鮮にもあるらしいですよ。

先日 4/11に孫がうまれました。

男の子。2650gです。

4/16頃の予定と聞いていたので まだと思っていたら「無事産まれましたー」とメールが入っていてビックリ。

病院に見に行ったら 小さいのが眠っていました。

娘は<sup>いぬこ</sup>犬年だから 4時間ほどで生まれたらしい。退院後 実家へ帰ってくると思いきや ほんの少し家へつれてきて見せたので アパートへ帰りました。

産後は大事にしなさいといけいのにと思っていたら 本人は全然 気にしていません。食事と 赤ちゃんと世話を自分でやっています。

華い赤ちゃんと少しふくらんできたから 順調に育っているようだ。



布のおムツを洗って干して使っている。

「おムツ 乾くと気持ちいいよ」 とうかむしほいして

実家の親が元気でいるのに 頼りにできないのも うれしいものだ。

私は毎週2才見とリズム体操をしているが、こまがかわいくて 好き好き。

日々成長しているのが 目に見えるのだから

癒やされる時間である

だから自分の孫が 特別にかわいいと思うのは 少し先のこともなと思っている。